

令和6年度



緑風

狭山台小学校だより第7号

令和6年11月1日

児童数 388人

◎ かしこく やさしく たくましく

さらなる成長に向け 充実した11月に

この頃、朝夕めっきりと冷え込むようになりました。日暮れの時刻も早くなり、秋の深まりを感じています。今、周囲の環境に目を向けると、木々は豊かに実をつけて、自然界はまさに“実りの秋”まったただ中です。今日からいよいよ11月、2学期も折り返しを過ぎます。

10月26日、爽やかな秋風の中、第15回運動会を盛大に行うことができました。保護者・地域の皆様には子供たちに、温かい拍手やご声援をいただき、有り難うございました。皆様のご支援ご協力があって、子供たちは、最後まで頑張り抜き、運動会を楽しむことができました。



今年の運動会スローガンは、「あきらめず 勝利とともにかがやくトロフィーをつかみとろう」でした。子供たちは、このスローガンのもと、運動会に向けての準備、演技や競技の練習を一生懸命に頑張ってきました。そして、本番では、前向きに繰り返し努力して培った技や力を存分に発揮して最後まで力いっぱい運動会に取り組むことができました。



勝利をめざして全力で競い合う姿、仲間とともに気持ちをひとつにして応援する姿、係仕事で一生懸命に働く姿、子供たちの姿を見て心が熱くなる場面がたくさんありました。

特に、1・2年生の「メラメラもえろ、ぼくらのこころ」、3・4年生の「スーパソーラン～波を起こせ、台小五輪～」、5・6年生の「想～台小プライド、2024～」の演技は、子供たちが一番時間をかけて頑張ってきただけあって、とても感動しました。素晴らしい表現運動でした。



子供たち一人一人の“ひたむきさ”があったからこそ、今年の運動会は、様々な場面で数多くの感動が生まれたのだと思っています。

狭山台小学校の子供たちのよさは、“明るく前向き”で、“一生懸命”頑張れるところにあると思います。このことを改めて感じるとともに、この運動会を通して子供たちが競技や演技、応援や係仕事で“輝いて”くれたことを、とても嬉しく思いました。

今回、運動会での頑張りの中から、得たことや大きな成果がありました。これらのことを、子供たちのさらなる成長につなげ、実りの秋に相応しく充実した11月にしていきたいと考えています。今月も引き続き、ご支援ご協力をお願いいたします。



11月の生活目標
たくさん本を読もう

10月の狭山台小学校

◆11月「いじめ撲滅強調月間」です

いじめられた子供には心身に深刻な被害が生じることがあります。いじめは重大な人権侵害であり、決して許されることではありません。埼玉県では、11月を「いじめ撲滅強調月間」と定め、いじめ問題の根絶に取り組んでいます。いじめを受けていたり、いじめに気が付いたりしたら一人で悩まず相談・通報してください。相談窓口等は【別紙1】に掲載しています。

学校でも「いじめをしない、ゆるさない」児童を育成する指導を継続的に行っています。

第3回学校運営協議会

目標を再確認し、地域とのつながり、登下校・放課後の交通安全、スマホの使い方など、様々なことについて話し合いました。



市内体育大会 記録会

市内体育大会は、雨天のため、延期後に中止となり、記録会となりましたが、子供たちは練習の成果を存分に発揮しました。



◆本校児童の学力の現状と課題

(各種調査の結果から)

本年度の全国及び埼玉県の学力・学習状況調査の結果がまとまりましたので、調査結果に表れた本校児童の学力の現状をお伝えします。【別紙2】をご覧ください。

調査結果は学力の一端ではありますが、その概要についてお知らせすることにより、児童の現状と課題を共有して学校と家庭とが協力して子供たちの学力を伸ばしていきたいと考えます。前学年のくり返しの復習が定着に結びつきます。ご家庭でもよろしく願います。



第15回 運動会

今年度は10月下旬に開催し、暑くも寒くもない気温の中、実施することができました。たくさんの保護者・地域の皆様の声援の中、子供たちは、存分に力を発揮することができました。準備・片付けにもご協力をいただき、ありがとうございました。

【地域及び関係者の方々の感想より】

- ・運動会全体の雰囲気が温かく、子供たちの意欲を大切にしながら活動が展開されていたと感じました。
- ・子供たちの一生懸命な姿・声にとても感動し、パワーをいただきました。
- ・初めて見るプログラムもあり、大変楽しかったです。
- ・元気な子供たちを見て、昔を思い出しました。指導する先生方のご尽力は大変なものだと思います。

◆11月 日課の変更について

教職員の会議・研修等のため、下のような日課の変更があります。ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

下校後は安全に過ごすよう、ご家庭でもお声掛けください。

- /○ (○) ○○○○
- /○ (○) ○○○○
- /○ (○) ○○○○
- /○ (○) ○○○○

※予定のため、変更になる場合があります。



11月は「いじめ撲滅強調月間」です

相談窓口等

○彩の国 よりそうみんなの電話・メール教育相談（埼玉県立総合教育センター）

【相談内容 いじめ、不登校、学校生活】

18歳以下の子供用（無料）# ^{なやみゼロゼロ}7300 又は 0120-^{ハロー}86-^{さいのくに}3192
保護者用 048-^{こころ}556-^{おはなし}0874
（毎日24時間）

Eメール相談 soudan@spec.ed.jp

※Eメール相談の受信確認及び返信は、平日9時から17時の時間帯に行っています。
受信の日時によって、土・日や祝日をはさんでからの返信となります。



○いじめ通報窓口（埼玉県教育委員会）

【通報内容 いじめに関すること】

<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2209/ijime-soudan-form.html>

※この窓口は「いじめ」についての情報提供を受けることが目的であり、相談に対する返信は行いません。

※通報された情報は学校に提供します。学校はあなたが送信したことがわからないように調査・対応します。



○埼玉県警察少年サポートセンター

【相談内容 非行やいじめ、犯罪被害等の少年問題に関する心理面の相談（カウンセリング等）】

（月～金／祝日・年末年始を除く 8時30分～17時15分）

048-861-1152 「少年用・ヤングテレホンコーナー」

048-865-4152 「保護者等用」

※面接相談は要予約

○子どもスマイルネット（埼玉県こども安全課）

【相談内容 いじめなどこどもに関するあらゆる相談（本人・保護者等からの相談）】

（毎日／祝日・年末年始を除く 10時30分～18時00分）

048-822-7007

※いじめなどこどもの権利侵害に関する悩みは、「埼玉県子どもの権利擁護委員会」が力になります。（面接相談（予約制））



○社会福祉法人 埼玉いのちの電話

【相談内容 どんなことでも】

048-645-4343（365日24時間）

0120-783-556 フリーダイヤル（毎日16時～21時）と

（毎月10日8時～翌日8時）

0570-783-556 ナビダイヤル（毎日10時～22時）

インターネット相談 埼玉いのちの電話ホームページからアクセス



○特定非営利活動法人 さいたまチャイルドライン

【相談内容 どんなことでも】

18歳以下の子供専用（無料）

電話 0120-99-7777（毎日16時～21時）

オンラインチャット <https://childline.or.jp/>（火～土、第1・3月曜16時～21時）

○こころの健康相談統一ダイヤル

【相談内容 こころの健康の相談】

（平日・休日ともに24時間対応）

電話番号 0570-064-556（おこなおう、まもろうよ、こころ）

*さいたま市の方は平日9時～17時、18時30分～22時

○埼玉県こころの電話（埼玉県立精神保健福祉センター）

【相談内容 心の健康の相談】

（月～金／祝日・年末年始を除く 9時～17時）

048-723-1447

*さいたま市のお住いの方は「さいたま市こころの電話」へ

月～金／祝日・年末年始を除く 9時～17時

電話番号 048-762-8554

○埼玉県 SNS 相談 こころのサポート@埼玉

【相談内容 こころに関する相談内容を何でも（LINEで心理カウンセラーへ相談）】

（毎日19時～23時 受付は終了30分前まで）

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0705/suicide/sns.html>



○こどもの人権110番（さいたま地方法務局）

【相談内容 こどもの人権】

（平日8時30分～17時15分）

（無料）0120-007-110

◇こどもの人権SOS－eメール

<https://www.jinken.go.jp/kodomo>

令和6年度 本校児童の学力の現状と課題(各種調査の結果から)

狭山市立狭山台小学校

- 1 全国学力・学習状況調査 実施日：令和6年4月18日 実施学年：第6学年
【国語、算数の平均正答率(%)】

	全国	埼玉県	本校
国語	67.7	69	63
算数	63.4	64	58

※本年度の全国学力・学習状況調査の結果を見ると、本校の児童の学力は、全体的に全国平均を下回っています。

- 2 埼玉県学力・学習状況調査 実施日：令和6年5月14日 実施学年：第6学年
実施日：令和6年5月15日 実施学年：第5学年
実施日：令和6年5月16日 実施学年：第4学年

この調査は、児童一人一人の学力や学習の状況を把握するとともに、学力の伸びを把握できるようになっています。小学校4年生から中学校3年生までの学力を12のレベルに分割し、さらに各レベルを3分割し上からA, B, Cとしています。すなわち36の段階(1-C~12-A)で児童一人一人や学校全体の学力のレベルを表しています。学年が上がったらレベルが上がるとは限りません。下がることもありますし、前年度と同じレベルということもあります。

本校の各学年の学力レベルと、5年生と6年生の昨年度からの伸びの状況は以下のとおりです。

【各学年・教科ごとのレベルと昨年度からの伸び(平均)】

		本校	埼玉県	狭山市	学力の伸び	考察
4年	国語	5-C	5-B	5-C	—	県を1レベル下回る。市と同レベルである。
	算数	4-B	4-A	4-B	—	県を1レベル下回る。市と同レベルである。
5年	国語	6-B	6-B	6-B	2 ○	県・市と同レベルである。学力の伸びは2。
	算数	5-B	5-B	5-B	2 ○	県・市と同レベルである。学力の伸びは2。
6年	国語	6-A	7-C	6-A	-1 △	県を1レベル下回る。市と同レベルである。学力の伸びは-1。
	算数	6-C	6-B	6-C	-1 △	県を1レベル下回る。市と同レベルである。学力の伸びは-1。

「規律ある態度」 80%達成項目数(児童が「よくできる」「だいたいできる」と回答した割合)

第4学年 9/12(12項目中9項目達成)

学習準備	= 76.2%	(県平均 80.4%)
話を聞き発表をする	= 65.1%	(県平均 77.7%)
集団の場での態度	= 76.2%	(県平均 88.3%)

第5学年 12/12(12項目中12項目達成)

第6学年 9/12(12項目中9項目達成)

靴そろえ	= 78.8%	(県平均 84.9%)
あいさつ	= 65.4%	(県平均 77.9%)
話を聞き発表をする	= 67.3%	(県平均 76.0%)

3 課題

本校の児童は、基礎的・基本的な学習内容は定着しつつあるが、思考を問う問題を苦手としており、学習したことを生かして課題を解決する活用力に課題があります。自ら課題を見つけたり、進んで課題の解決に向かう取組を生み出したりすることが苦手であると考えられます。学力の定着や学習への意欲については個人差もあり、教科によっても差が見られることから、さらに授業の充実を図り一人一人の学ぶ意欲を高め、学力を伸ばす授業を実践していきます。また、「規律ある態度」では、特に「話を聞き発表をする」が課題となっています。児童への生活指導の充実が学習にも反映されていくことが結果として表れているので、より充実させていきたいと考えます。

4 課題解決に向けた取組（学力向上ストラテジープラン）

（1）授業規律の徹底

- ・「あたり前10項目」の指導と徹底
- ・聞く姿勢【目があう・背すじ・手はひざ】の指導と徹底

（2）基礎基本の定着

- ・学期ごとのまとめテストによる定着度確認（国・算）
- ・文字・ノートなど丁寧に書かせる指導
- ・習熟の程度に応じた算数科の少人数指導
- ・教科担任制、学年教科交換
- ・視覚化をメインにおいて指導
- ・発展的な課題や習熟の時間の確保
- ・見直しの仕方を身に付け、時間いっぱいテストに取り組む態度の育成
- ・授業のユニバーサルデザイン化

（3）学習意欲・主体的な学習

- ・狭山市学力向上“茶レンジ・プラン”提言5【主体的・対話的で深い学びの実現】、提言6【児童生徒が学びを実感できる授業の展開】に重きを置いた授業への指導改善
- ・【めあて・見通し・学び合い・まとめ・振り返り】を45分間の中で取り入れる授業設計
- ・教師の説明を少なく、児童の活動(思考)の時間を多く
- ・児童が主体的に学ぶ話し合い活動の実践
- ・GIGAスクールの推進（一人一台端末の有効活用）
- ・学校課題研究としての取組

【考える力を身に付け、表現できる児童の育成 ～数学的な見方・考え方を取り入れた算数科の授業づくり～】

（4）家庭学習の定着

- ・学び方を身につけさせる自主学習ノートの継続した取組
- ・「家庭学習の手引き」を基にした家庭学習の見届け（小中一貫教育 10×学年+10分）

(5) 地域人材、外部指導者等の活用と体験学習

- ・SSVC 及び学校応援団との連携、SUP の活用

(宿題の〇つけ、業間に1・2・3年生の計算カード・かけ算九九の聞き取り、校外学習の引率、ミッションボランティア、読み聞かせ、図書館環境整備…)

- ・地域との連携 (青少年育成狭山台地域会議)

(ふるさと祭り・夏休み夜間パトロール・狭山台クリーン大作戦・ふれあい音楽祭・狂言を学ぶ会・防災体験・交通安全教室旗振り講習…)

- ・本物にふれる豊かな体験活動

1年生の昔遊び



2年生のとうもろこしの皮むき体験



3年生のお茶摘み・手もみ茶体験



4年生のピースキャラバン



5年生の田植え体験



6年生のいのちの授業



子供安全見守り講座



狂言を学ぶ会



本校の学校教育目標の一つである「かしこく」(自ら学ぶ児童)を具現化するために、全教職員で取り組んでいます。

ご家庭では、「家庭学習の習慣化」や「あいさつ」「早寝・早起き・朝ごはん」などの基本的な生活習慣、「ゲーム・ネットの使い方」などのデジタル社会での生活習慣の育成に、引き続きご協力をお願いします。